



株式会社荏原製作所

2024 年 12 月期 第 1 四半期決算説明会

2024 年 5 月 14 日

イベント概要

[企業名]	株式会社荏原製作所		
[企業 ID]	6361		
[イベント言語]	JPN		
[イベント種類]	決算説明会		
[イベント名]	2024 年 12 月期 第 1 四半期決算説明会		
[決算期]	2024 年度 第 1 四半期		
[日程]	2024 年 5 月 14 日		
[時間]	16:00 – 16:51 (合計：51 分、登壇：25 分、質疑応答：26 分)		
[開催場所]	インターネット配信		
[登壇者]	2 名		
	執行役 CFO	細田 修吾 (以下、細田)	
	グループ広報・財務統括部長	大崎 晃裕 (以下、大崎)	



2024年12月期第1四半期 決算説明会資料 荏原（6361）

2024年5月14日

Looking ahead,
going beyond expectations
Ahead > Beyond

株式会社 荏原製作所

大崎：お待たせいたしました。本日はご多用のところ、株式会社荏原製作所の2024年12月期第1四半期決算説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまより会を始めさせていただきます。本日の15時に決算関連の書類を東証のプラットフォーム並びに当社ホームページに開示しております。そちらもご覧いただきながらご参加くださいますようお願い申し上げます。

私どもの出席者をご紹介します。

CFO、IR担当執行役、細田修吾でございます。

細田：細田でございます。よろしくお願いいたします。

大崎：司会は、グループ広報・財務統括部、大崎が務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

当決算におけるポイント	P3	4. トピックス	
1. FY24 1Q連結決算サマリ		・株式分割について	P20
・連結業績	P5	5. 補足資料	
・セグメント別	P6	・連結業績予想 (FY24 3-4Q)	P22
・営業利益増減分析	P7	・受注高	P23
・地域別売上収益	P8	・売上収益	P24
2. FY24 1Qセグメント別業績		・営業利益	P25
・建築・産業	P10	・受注残高	P26
・エネルギー	P11	・地域別売上収益	P27
・インフラ	P12	・サービス&サポート(S&S)売上収益	P28
・環境	P13	・貸借対照表	P29
・精密・電子	P14	・キャッシュ・フロー	P30
3. FY24 業績予想		・ESG Topics	P31
・連結業績	P16		
・セグメント別	P17		
・営業利益増減分析	P18		

■ 略語の説明

- ・ FY : 会計年度 (例「FY24」は2024年12月期会計年度)
- ・ 「1Q」は第1四半期の数値、「1-2Q」、「1-3Q」、「1-4Q」はそれぞれ第1四半期から各四半期末までの累計値であることを示している
- 本資料で示す財務数値はIFRSベースで記載している

2 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

本日のスケジュールでございますが、決算概要を細田より説明させていただき、その後に皆様からのご質問をお受けいたします。終了時刻は17時を予定しております。

それでは細田より説明に入らせていただきます。

当決算におけるポイント

FY24 1Q 業績

		前年同期比*
受注高	1,916 億円	-63 億円 -3.2% →
売上収益	1,938 億円	+97 億円 +5.3% ↗
営業利益	192 億円	+40 億円 +26.4% ↗
営業利益率	10.0%	+1.7pts

* △は+5%以上、▽は-5%以上の変化、→は変化が±5%未満

FY24 業績予想

		前期比*
受注高	8,340 億円	+134 億円 +1.6% →
売上収益	8,270 億円	+676 億円 +8.9% ↗
営業利益	870 億円	+9 億円 +1.1% →
営業利益率	10.5%	-0.8pts

ポイント

FY24 1Q 業績

- 受注高は、1Qとして過去最高を記録した前年同期とほぼ同水準
半導体市場は、本格回復には時間を要するものの底打ちはしており、精密・電子の受注高は回復傾向。環境やエネルギーは市場環境に大きな変化はみられないが、大型案件の受注タイミングにより前年同期と比べて受注高は減少
- 売上成長と収益性改善および為替の後押しもあり、売上収益、営業利益、営業利益率は1Qとして過去最高を更新

FY24 業績予想

- 通期では概ね順調な進捗であり、通期業績は期初予想を据え置き
(1Q業績の進捗を受けて、上期業績予想を微修正)

その他

- 2024年7月1日に、1株を5株とする株式分割を実施予定

3 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

細田：よろしく申し上げます。細田でございます。

まず初めに、今回の第1四半期決算のポイントに関してご説明させていただきます。

今回の決算は、全体としましては比較的順調な進捗と捉えております。受注に関しましては、1Qとして過去最高を記録した前年同期とほぼ同水準、若干微減ではありますが、ほぼ横ばいでございます。その受注の内訳は精密・電子セグメントの受注高の回復傾向が前年同期比で鮮明になってきていることが、明るい兆候かなと思っております。

一方で、前年同期と比べて、環境セグメントおよびエネルギーセグメントにおいては、受注高は減少しております。前年1Qは大型案件の受注計上がありました。今年度は受注タイミングの関係で減少となりました。トータルではほぼ前年同期と同水準の受注状況です。

一方で、売上収益、営業利益、営業利益率に関しては、為替の差益の後押しもあり、1Qとしては過去最高の業績を更新しております。

このように全社としても概して順調な滑り出しとなっております。それを踏まえて、業績予想に関しましては、上期業績の予想を若干修正しております。通期で見るとほぼ計画通りであり、通期業績は期初予想を変更しておりません。

その他のトピックスとして、既に開示済みですが、7月1日付けで1株を5株とする株式分割を予定しており、投資家層の拡大を企図しております。



1. FY24 1Q 連結決算サマリ

2. FY24 1Q セグメント別業績

3. FY24 業績予想

4. トピックス

5. 補足資料

では、詳細の説明に入っていきたいと思います。

1. FY24 1Q 連結決算サマリ
連結業績



(単位：億円)	FY23 1Q a	FY24 1Q b	増減 b-a	増減率 (b-a)/a
受注高	1,979	1,916	-63	-3.2%
売上収益	1,840	1,938	+97	+5.3%
営業利益	152	192	+40	+26.4%
営業利益率	8.3%	10.0%	+1.7pts	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	80	146	+65	+81.5%
EPS (円)	87.95	159.20	+71.24	+81.0%
為替レート*				
対米ドル (円)	132.31	148.25	+15.94	
対ユーロ (円)	141.92	160.98	+19.06	
対人民元 (円)	19.33	20.64	+1.31	

* 為替レートは各四半期における期中平均レートを表記

5 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

5 ページをご覧ください。第 1 四半期の連結業績です。

受注は先ほど申し上げました通り、ほぼ前年同期並みで 63 億円減少、全体としては 3.2%の微減で 1,916 億円。売上は前年同期から 97 億円増加して 1,938 億円。営業利益は前年同期から 40 億円増加して 192 億円。親会社の所有者に帰属する四半期利益は 65 億円の増加で 146 億円となりました。

それに伴いまして、EPS についても 159.20 円と前年同期比で大幅改善となっております。為替レートにつきましては、1 月から 3 月までの期中平均で、各主要通貨におきまして前年同期比で円安となっており、第 1 四半期の営業利益への影響額は前年同期と比べて 9 億円程度と分析しております。

1. FY24 1Q 連結決算サマリ セグメント別



(単位：億円)

		FY23 1Q	FY24 1Q	増減	増減率
		a	b	b-a	(b-a)/a
連結合計	受注高	1,979	1,916	-63	-3.2%
	売上収益	1,840	1,938	+97	+5.3%
	営業利益	152	192	+40	+26.4%
	営業利益率	8.3%	10.0%	+1.7pts	
建築・産業	受注高	522	581	+58	+11.3%
	売上収益	530	565	+34	+6.6%
	営業利益	39	43	+4	+10.0%
	営業利益率	7.5%	7.8%	+0.3pts	
エネルギー	受注高	623	545	-78	-12.6%
	売上収益	359	435	+76	+21.2%
	営業利益	11	36	+25	+229.5%
	営業利益率	3.1%	8.4%	+5.3pts	
インフラ	受注高	156	189	+32	+21.0%
	売上収益	203	172	-31	-15.5%
	営業利益	48	35	-12	-26.7%
	営業利益率	23.7%	20.6%	-3.1pts	
環境	受注高	333	52	-280	-84.1%
	売上収益	178	208	+29	+16.4%
	営業利益	18	30	+12	+68.1%
	営業利益率	10.2%	14.8%	+4.6pts	
精密・電子	受注高	340	543	+203	+59.9%
	売上収益	564	553	-11	-2.0%
	営業利益	34	54	+19	+56.1%
	営業利益率	6.2%	9.9%	+3.7pts	
その他、調整	受注高	2	2	+0	+0.7%
	売上収益	3	2	-0	-6.6%
	営業利益	0	-8	-8	-
	営業利益率	1.9%	-285.9%	-287.8pts	

6 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

続いて6ページ目、セグメント別の決算サマリです。

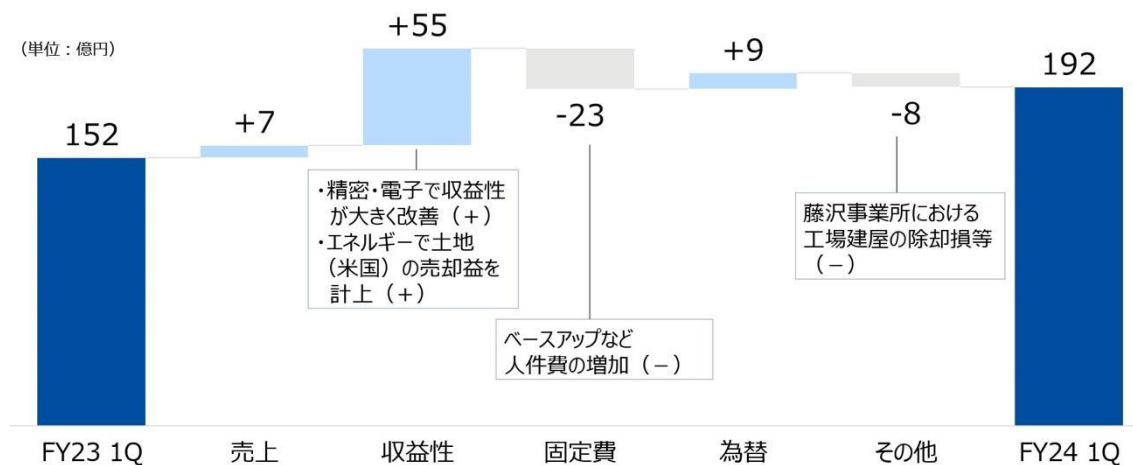
受注につきましては、精密・電子セグメントが半導体需要の底打ちにより前年同期から大きく増加しております。建築・産業セグメントは国内が堅調に推移して、受注増加。インフラセグメントにおきましても、大型案件を1Qに複数受注したことにより、前年同期比で増加している状況です。

一方で、環境セグメントとエネルギーセグメントは、市場環境に大きな変化は見られないものの、大型案件受注タイミングの影響で、前年同期比では減少しています。

売上につきましてはインフラ、精密・電子セグメントが期ずれ等により若干減少したものの、エネルギー、建築・産業、環境セグメントの売上については堅調に推移しており、全体としては前年同期比で97億円の増加となっております。

営業利益に関しましては、エネルギー、環境、精密・電子セグメントが牽引して、前年同期比で40億円増加しております。

収益性の改善や増収が固定費の増加を上回り増益



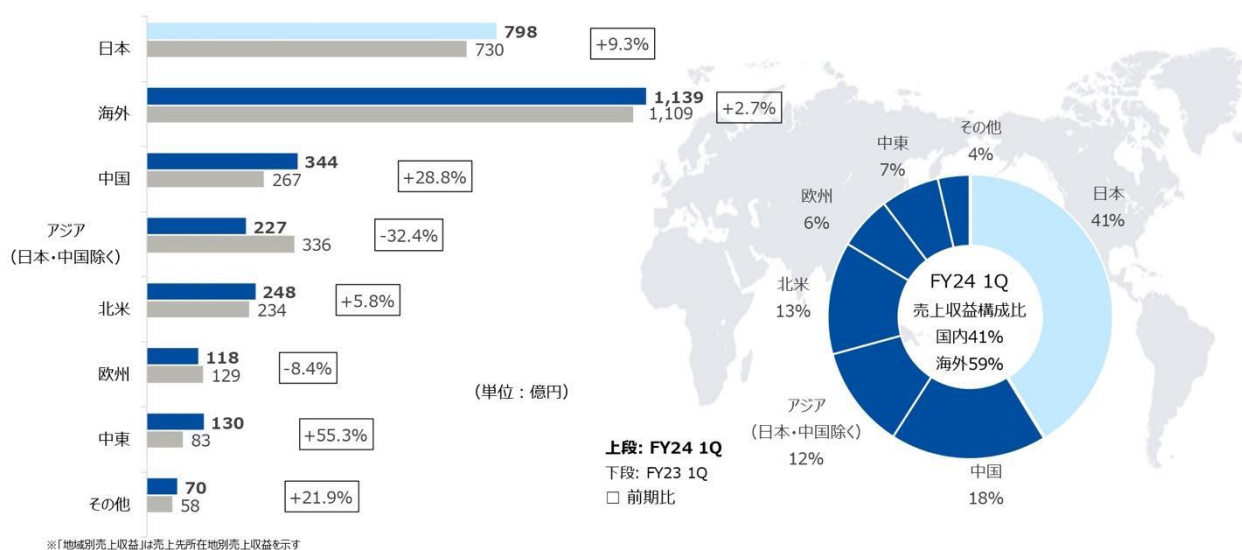
7 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

7 ページ目、営業利益に関する前年同期からの利益増減分析です。

40 億円増加しており、内訳としては、売上要因はエネルギー、建築・産業、環境セグメントなどで増収となり、7 億円のプラスとなりました。

一方で、増加分の大きな要素を占める収益性に関しましては 55 億円。これは主に精密・電子セグメントにおける案件ミックスの改善や、エネルギーセグメントでの土地の売却益が一過性で出まして、その影響により 55 億円の収益性改善が図られました。

一方、固定費につきましては、ベースアップ等による人件費の増加があり、23 億円の増加となっております。さらに為替による 9 億円のプラス、その他の部分で藤沢事業所の建物の解体に伴う除却損等で 8 億円のマイナスが生じまして、1Q の営業利益は全体で 192 億円という結果になっております。



※「地域別売上収益」は売上先所在地別売上収益を示す

8 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

次は、地域別売上収益の構成でございます。

右側の円グラフの濃い青の部分が海外売上の部分です。1Qの売上の構成比率は、海外が59%、国内が41%、大体6対4のいつもの構成比です。

左側の棒グラフは、上の段が今期の1Q、下の段が前期の棒グラフです。日本国内も海外も両方、前年同期に比べてプラスになっております。どちらかというとな国内のほうがプラスが大きく、海外は若干プラスですが、ほとんどが為替の影響となります。

その意味では、海外は実質的にほぼ横ばいと思っております。海外の内訳として地域別で見ますと、下の棒グラフで、まず前年同期比で伸びが大きいのは中国でございます。

一方で、減少幅が大きいのは日本と中国を除いたアジア地域です。この中国地域、それから日本と中国以外のアジア地域、両方とも精密・電子セグメントの売上動向が大きく影響していると分析しております。欧州での売上が振るわない一方で、中東ではエネルギーセグメントが好調に推移しており、前年同期から大きく伸びております。

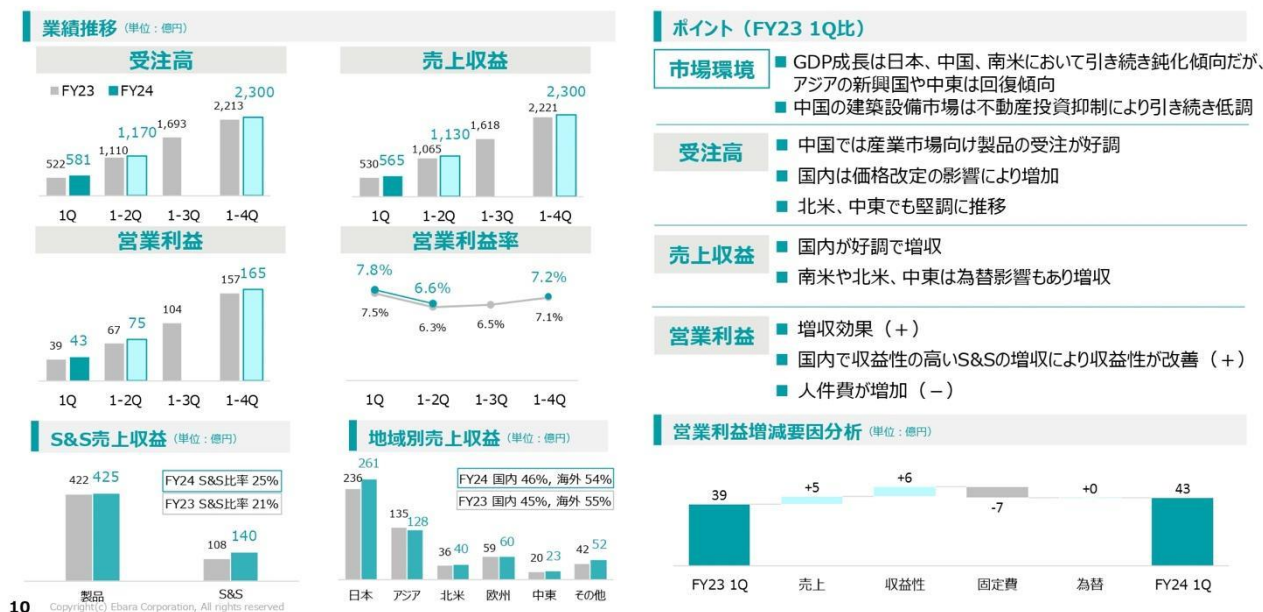
以上が地域別の売上収益の全体像です。

- 1. FY24 1Q 連結決算サマリ
- 2. FY24 1Q セグメント別業績
- 3. FY24 業績予想
- 4. トピックス
- 5. 補足資料

ここから先はセグメント別の業績のご説明に入ります。

2. FY24 1Q セグメント別業績

建築・産業



10 ページ目で、まず建築・産業セグメントですが、受注・売上・営業利益、いずれも前年同期を上回って増収増益となっております。

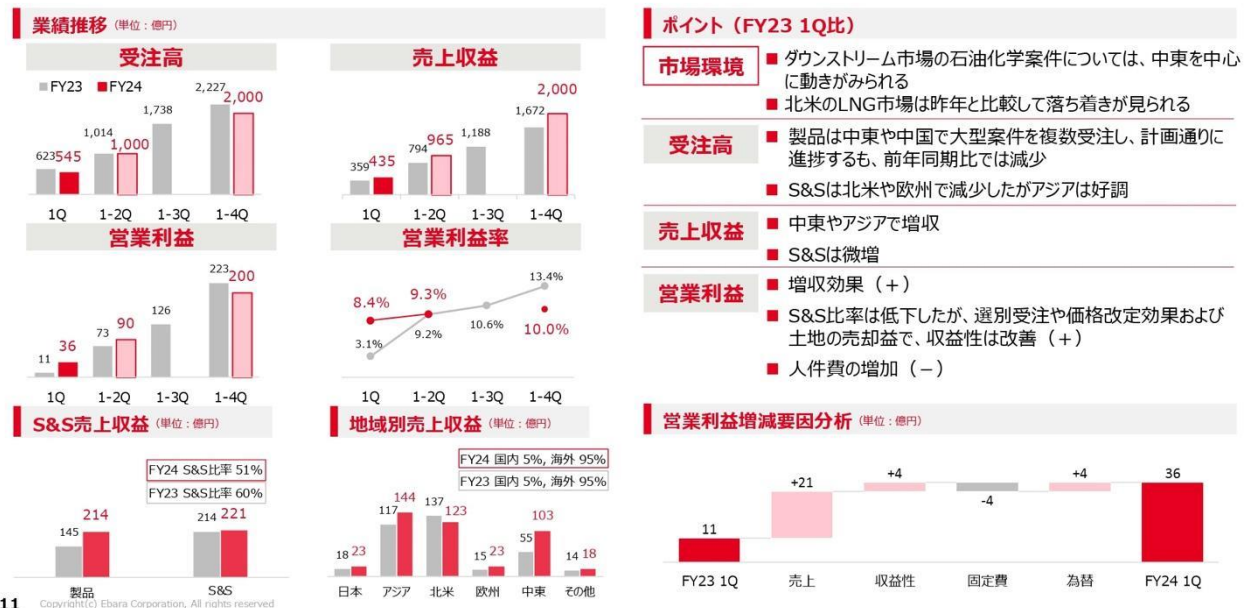
市場環境的に GDP 成長は中国や南米で鈍化傾向ですが、アジアの新興国や中東で回復傾向にあります。そのような中で、受注が前年同期比で増加した要因は、中国において、不動産市況は低調でしたが、産業市場向けの省エネ製品の需要が高まっている状況もあり、好調に推移しました。

一方、国内では価格改定前の駆け込み需要などの影響もあり、1Q に受注・売上が増加しているという要因もございます。

営業利益は人件費などの固定費が増加しておりますが、増収要因に加え、S&S の比率が前年同期よりも上昇しております、このミックスの関係もあり収益性が増加したのが建築・産業の状況でございます。

2. FY24 1Q セグメント別業績

エネルギー



続きまして、エネルギーセグメントです。

受注は前年同期比で減少していますが、売上収益、営業利益とも増加しており、増収増益となりました。市場環境的には、石油・ガス市場では、昨年に引き続き主に中東で石油化学案件等に動きが見られます。一方で、昨年北米市場等で活況を呈した LNG 市場は、全体として引き続き堅調なもの、前年同期に大型案件が複数受注あったことに比べますと、少し落ち着いてきている様子が見られます。

その差が 1Q のエネルギーセグメントの受注の差に出しております。

受注は、中東や中国では計画通り大型案件を複数受注したものの、LNG 向けの大型案件の差で前年同期比で減少となりました。売上は昨年の製品受注が好調だったことを背景に今期は製品売上が増加、サービス&サポートの売上も増加しましたが、売上収益に占める製品売上の割合が前年同期比で増加して、グラフの通りサービス&サポート比率が減少しました。地域別には中東やアジアで増収となっている状況です。

営業利益に関しましては増収効果で増益となりました。収益性は若干プラスに書いておりますが、これは北米の土地売却益による一過性の収益も含んでおり、それを除くと収益性は前年同期より若干減少している状況です。

製品の売上が増加して収益性の高い S&S の比率が低下しておりますので、そのミックスによる収益性の若干の低下がエネルギーセグメントの 1Q の状況です。

2. FY24 1Q セグメント別業績

インフラ

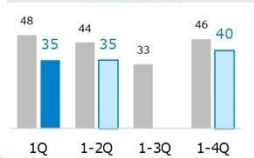


業績推移 (単位: 億円)

受注高



営業利益



S&S売上収益 (単位: 億円)



12 Copyright (c) Ebara Corporation, All rights reserved

売上収益



営業利益率



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY23 1Q比)

- 市場環境**
 - 国内の公共ポンプ市場は堅調に推移
「国土強靱化5か年加速化対策」により事前防災、老朽化対策、遠隔監視への投資が堅調に推移
- 受注高**
 - 国内は大型案件を複数受注し増加
 - 海外は前年同期並み
- 売上収益**
 - 国内公共向けで減収
 - 海外は前年同期並み
- 営業利益**
 - 減収の影響 (-)
 - 固定費の減少 (+)

営業利益増減要因分析 (単位: 億円)



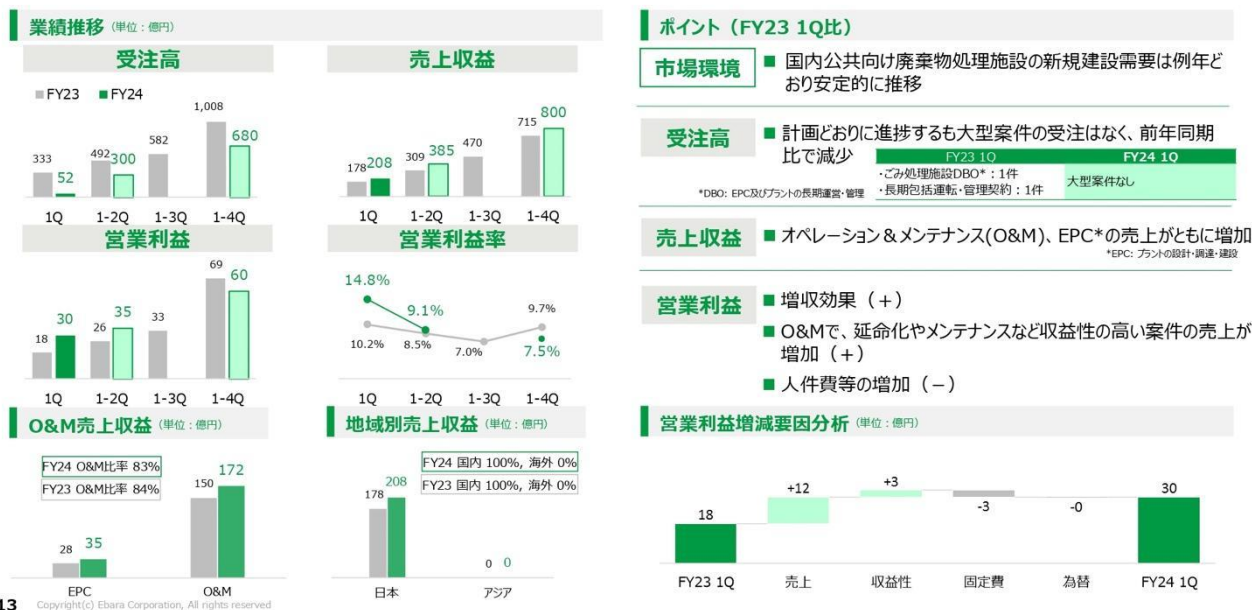
続きまして、インフラセグメントです。

受注は前年同期比で増加しましたが、売上・営業利益は前年同期比で減少して、減収減益となりました。

国内のポンプ機場の更新や補修に対する需要は、「国土強靱化5か年加速化対策」等により堅調でして、受注はポンプ機場の遠隔監視案件などを含め、大型案件を複数受注したことにより前年同期を上回っております。

一方で、売上は工事進行案件の期ずれにより前年同期を下回っており、営業利益も前年同期比で減益となっております。以上がインフラセグメントでございます。

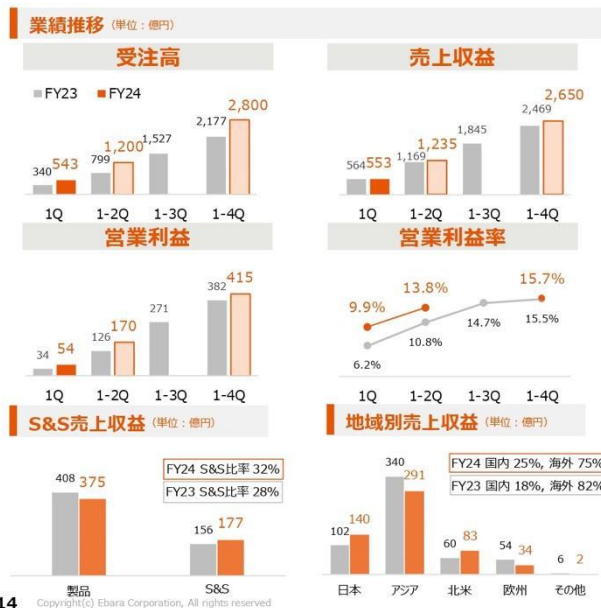
2. FY24 1Q セグメント別業績 環境



環境セグメントです。

受注は前年同期比で減少しておりますが、売上・営業利益については増加して増収増益となりました。今期はEPC案件の受注の谷間にあたり、年間の受注計画も前年同期比で大幅減と計画しておりました。大型案件を受注した前年同期と比較すると減少となりました。

売上に関しましては、O&M、EPCともに増加し、営業利益に関しては増収効果と、O&Mの中での収益性の高い案件、メンテナンスや延命化案件の割合が増加したことによって、収益性も増加し、増益となったのが環境セグメントの状況でございます。



精密・電子セグメントです。

受注は前年同期比で大きく増加して、良い傾向だと思っております。一方で、売上は微減となりました。営業利益は増加となっており、減収増益というのが精密・電子事業の状況です。

半導体市場全般の話としましては、中国における半導体メーカーの設備投資が引き続き高い水準を維持しています。その一方で、グローバル大手のお客様は、一部で工場稼働率の改善が見られる状況の中、全体としては緩やかな回復基調です。本格的なお客様による投資回復は下期に期待される状況だと思っております。

これを受けまして、当社の受注状況は、前年同期に比べてCMPの需要回復により前年同期比で増加となっております。サービス&サポートは、お客様の工場稼働率の回復を受けまして、CMP、コンポーネントともに増加となっております。

売上はコンポーネントのサービス&サポートで増加したものの、CMPに関して若干売上のタイミングが期ずれして、1Qから2Q以降にずれただため減少しました。CMPは出荷してお客様の工場に設置したものの、最終的なプロセスアクセプタンステストのお客様事情によるタイミングのずれ等によって、2Q以降に期ずれした状況になっています。

営業利益については、案件ミックスの改善やサービス&サポート比率の上昇によって収益性が向上しておりますので、売上は減っていますが、収益性の向上により増益となりました。

以上が、この1Qにおける各セグメントの説明でございました。



1. FY24 1Q 連結決算サマリ
2. FY24 1Q セグメント別業績
- 3. FY24 業績予想**
4. トピックス
5. 補足資料

15 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

続きまして、通期および上期の業績予想についての説明です。

3. FY24 業績予想 連結業績



通期業績は期初予想を据え置き（上期業績予想は1Q結果を踏まえて微修正）

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	1-4Q				1-2Q						
	FY23 実績 a	FY24 計画 24/02/14 b	増減 b-a	増減率 (b-a)/a	FY23 実績 c	FY24 旧計画 24/02/14 d	FY24 計画 24/05/14 e	前期比		旧計画比	
								増減 e-c	増減率 (e-c)/c	増減 e-d	増減率 (e-d)/d
受注高	8,205	8,340	+134	+1.6%	3,676	3,845	3,950	+273	+7.4%	+105	+2.7%
売上収益	7,593	8,270	+676	+8.9%	3,638	4,025	4,000	+361	+9.9%	-25	-0.6%
営業利益	860	870	+9	+1.1%	337	385	400	+62	+18.5%	+15	+3.9%
営業利益率	11.3%	10.5%	-0.8pts	-	9.3%	9.6%	10.0%	+0.7pts	-	+0.4pts	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	602	608	+5	+0.9%	205	253	265	+59	+28.7%	+12	+4.7%
ROIC	12.2%	11.0%	-1.2pts								
ROE	15.7%	14.2%	-1.5pts								
EPS (円) *1	653.64	658.50	+4.86	+0.7%							
1株当たり年間配当金 (円) *1	229	230	+1								
為替レート*2											
対米ドル (円)	140.50	140.00			134.79	140.00	140.00				-
対ユーロ (円)	151.90	150.00			145.66	150.00	150.00				-
対人民元 (円)	19.83	19.50			19.46	19.50	19.50				-

*1 2024年7月1日に1株を5株とする株式分割を実施予定。記載は株式分割の影響を考慮する前の数値

*2 為替レート：FY23は四半期毎の期中平均レート実績を単純平均した値で表記。FY24は年間想定為替レートを表記

16 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

事業環境に関しましては、あまり期初から変わっておりませんが、世界的なインフレ、中国や欧米を中心とした景気後退、米・中の対立による半導体輸出管理規制、ウクライナ情勢、中東情勢等の地政学的なリスクなど、それらの影響を引き続き注視しつつ経営を行っております。特に半導体市

場におきましては、緩やかな回復基調の中で、下期に向けて本格回復を期待される局面と捉えております。

エネルギーセグメントにおいては、石油・ガスのダウンストリーム市場に加え、LNG 市場が堅調に推移しております。建築・産業セグメントにおいては、中国における産業向け市場が引き続き底堅い状況です。

このような事業環境の中で、1Q 業績の進捗を受けまして、上期に若干の業績予想の修正を加えております。上期の受注は期初の予想から 105 億円引き上げて 3,950 億円、売上は 25 億円引き下げて 4,000 億円、営業利益は 15 億円引き下げて 400 億円としております。

いずれも上期着地に対する解像度が期初よりも高まってきた中で、微調整という意味合いが強く、各セグメントの業績に対して本質的な見方が変わったというものではございません。通期で見るとおおむね順調な進捗であると捉えており、通期業績は期初予想を据え置いているという状況でございます。

3. FY24 業績予想 セグメント別



(単位: 億円) 発表日(年/月/日)	1-4Q				1-2Q							
	FY23 実績	FY24 計画 24/02/14	増減	増減率	FY23 実績	FY24 旧計画 24/02/14	FY24 計画 24/05/14	前期比		旧計画比		
	a	b	b-a	(b-a)/a	c	d	e	増減 e-c	増減率 (e-c)/c	増減 e-d	増減率 (e-d)/d	
連結合計	受注高	8,205	8,340	+134	+1.6%	3,676	3,845	3,950	+273	+7.4%	+105	+2.7%
	売上収益	7,593	8,270	+676	+8.9%	3,638	4,025	4,000	+361	+9.9%	-25	-0.6%
	営業利益	860	870	+9	+1.1%	337	385	400	+62	+18.5%	+15	+3.9%
	営業利益率	11.3%	10.5%	-0.8pts		9.3%	9.6%	10.0%	+0.7pts		+0.4pts	
建築・産業	受注高	2,213	2,300	+86	+3.9%	1,110	1,170	1,170	+59	+5.3%	-	-
	売上収益	2,221	2,300	+78	+3.5%	1,065	1,130	1,130	+64	+6.1%	-	-
	営業利益	157	165	+7	+4.8%	67	65	75	+7	+11.4%	+10	+15.4%
	営業利益率	7.1%	7.2%	+0.1pts		6.3%	5.8%	6.6%	+0.3pts		+0.8pts	
エネルギー	受注高	2,227	2,000	-227	-10.2%	1,014	840	1,000	-14	-1.5%	+160	+19.0%
	売上収益	1,672	2,000	+327	+19.6%	794	965	965	+170	+21.4%	-	-
	営業利益	223	200	-23	-10.5%	73	90	90	+16	+22.9%	-	-
	営業利益率	13.4%	10.0%	-3.4pts		9.2%	9.3%	9.3%	+0.1pts		-	-
インフラ	受注高	566	550	-16	-2.9%	252	250	275	+22	+8.8%	+25	+10.0%
	売上収益	501	510	+8	+1.6%	292	305	280	-12	-4.4%	-25	-8.2%
	営業利益	46	40	-6	-13.1%	44	40	35	-9	-20.5%	-5	-12.5%
	営業利益率	9.2%	7.8%	-1.4pts		15.0%	13.1%	12.5%	-2.5pts		-0.6pts	
環境	受注高	1,008	680	-328	-32.6%	492	240	300	-192	-39.1%	+60	+25.0%
	売上収益	715	800	+84	+11.8%	309	385	385	+75	+24.3%	-	-
	営業利益	69	60	-9	-13.5%	26	35	35	+8	+33.0%	-	-
	営業利益率	9.7%	7.5%	-2.2pts		8.5%	9.1%	9.1%	+0.6pts		-	-
精密・電子	受注高	2,177	2,800	+622	+28.6%	799	1,340	1,200	+400	+50.1%	-140	-10.4%
	売上収益	2,469	2,650	+180	+7.3%	1,169	1,235	1,235	+65	+5.6%	-	-
	営業利益	382	415	+32	+8.4%	126	160	170	+43	+34.7%	+10	+6.3%
	営業利益率	15.5%	15.7%	+0.2pts		10.8%	13.0%	13.8%	+3.0pts		+0.8pts	
その他、調整	受注高	11	10	-1	-14.2%	5	5	5	-0	-15.4%	-	-
	売上収益	11	10	-1	-16.7%	6	5	5	-1	-19.5%	-	-
	営業利益	-18	-10	+8	-	0	-5	-5	-5	-	-	-
	営業利益率	-156.9%	-100.0%	+56.9pts		9.1%	-100.0%	-100.0%	-109.1pts		-	-

次に 17 ページです。セグメントごとに上期業績予想の修正内容をご説明します。

まず建築・産業セグメントですが、国内の価格改定効果や為替の後押しを受けた海外の売上・営業利益の堅調な推移などにより、営業利益を 10 億円上方修正。エネルギーセグメントは大型案件の受注の前倒しにより上振れしたため、受注を 160 億円上方修正しております。

インフラセグメントは、大型案件の複数受注によって受注を 25 億円上方修正しましたが、一方で工事進行案件の計上時期の期ずれによって、売上は上期から下期に 25 億円修正しております。これに伴って、上期の営業利益も 5 億円下方修正しております。

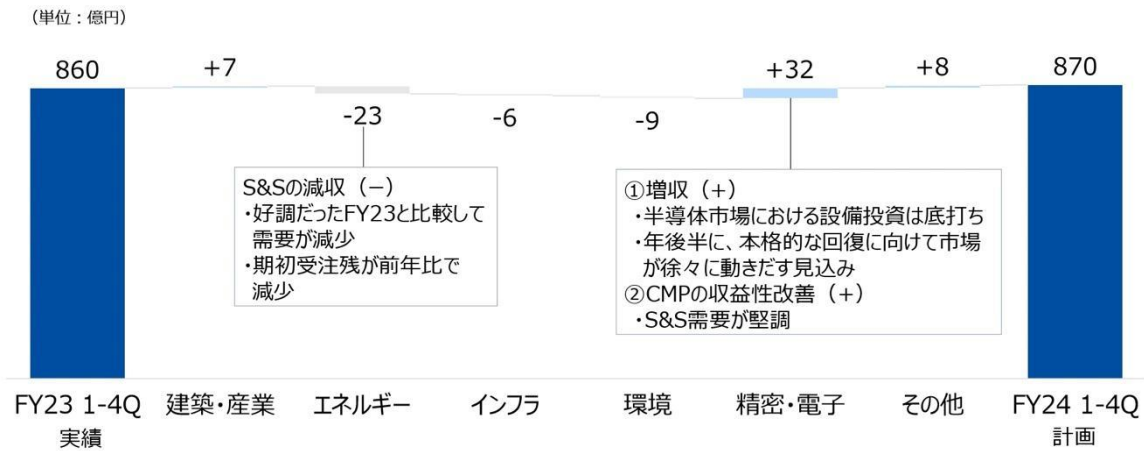
環境セグメントは O&M 案件の受注増加によって受注を 60 億円上方修正、精密・電子セグメントは CMP を中心に製品の受注時期の期ずれによって受注を上期から下期に 140 億円ずらしました。一方で、営業利益は案件ミックスやサービス&サポートの比率が増加したことを踏まえまして、上期の営業利益を 10 億円上方修正しているという状況でございます。

3. FY24 業績予想

営業利益増減分析



成長投資、基盤投資を着実に実行しつつ、前年度以上の利益水準を見込む



24 年の営業利益 870 億円に対して、前年の 860 億円からの利益の増減要因はこの図の通りでございます。これは 2 月 14 日の公表値から変更はございません。

以上が実績と業績予想に関するご説明です。

1. FY24 1Q 連結決算サマリ
2. FY24 1Q セグメント別業績
3. FY24 業績予想
- 4. トピックス**
5. 補足資料

19 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

その他のトピックスとして、既に開示済みではございますが、7月1日付で実施予定の株式分割についてご説明いたします。

4.トピックス 株式分割について

目的	<ul style="list-style-type: none"> ■ より投資しやすい環境を整備し、投資家層の拡大を企図 (個人株主比率：上場会社平均17.6%に対して当社11.1% ※2023年12月末現在) ■ 投資単位水準を、東証が推奨する望ましい水準（50万円未満）とする
分割の方法	<ul style="list-style-type: none"> ■ 普通株式1株を5株に分割
分割基準日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2024年6月30日
効力発生日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2024年7月1日

【株価パフォーマンス】



20 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

当社の株価はグラフのように今期に入り大きく上昇し、現時点で1万3,000円台を超えております。そのため、東証が推奨する望ましい投資単位水準を考慮した上で、6月30日を基準日として、普通株式1株を5株とする株式分割を実施する予定でございます。

投資家の皆様により投資しやすい環境を整備しまして、個人も含めた投資家層の拡大の施策を進めてまいりたいと思っております。

私からの説明は以上でございます。ご質問をお受けしたいと思います。



1. FY24 1Q 連結決算サマリ
2. FY24 1Q セグメント別業績
3. FY24 業績予想
4. トピックス
5. 補足資料

5. 補足資料

連結業績予想 (FY24 3-4Q)



(単位: 億円) 発表日(年/月/日)		3-4Q				1-2Q	3-4Q	増減
		FY23 実績 a	FY24 計画 2024/5/14 b	増減 b-a	増減率 (b-a)/a	FY24 計画 24/05/14 c	FY24 計画 2024/5/14 b	b-c
連結合計	受注高	4,529	4,390	-139	-3.1%	3,950	4,390	+440
	売上収益	3,955	4,270	+315	+8.0%	4,000	4,270	+270
	営業利益	523	470	-53	-10.1%	400	470	+70
	営業利益率	13.2%	11.0%	-1.8pts		10.0%	11.0%	+1.0pts
建築・産業	受注高	1,103	1,130	+27	+2.4%	1,170	1,130	-40
	売上収益	1,156	1,170	+14	+1.2%	1,130	1,170	+40
	営業利益	90	90	+0	+0.0%	75	90	+15
	営業利益率	7.8%	7.7%	+0.6pts		6.6%	7.7%	+1.1pts
エネルギー	受注高	1,213	1,000	-213	-17.6%	1,000	1,000	+0
	売上収益	878	1,035	+157	+17.9%	965	1,035	+70
	営業利益	150	110	-40	-26.7%	90	110	+20
	営業利益率	17.1%	10.6%	-6.5pts		9.3%	10.6%	+1.3pts
インフラ	受注高	314	275	-39	-12.4%	275	275	+0
	売上収益	209	230	+21	+10.0%	280	230	-50
	営業利益	2	5	+3	+150.0%	35	5	-30
	営業利益率	1.0%	2.2%	-1.0pts		12.5%	2.2%	-10.3pts
環境	受注高	516	380	-136	-26.4%	300	380	+80
	売上収益	406	415	+9	+2.2%	385	415	+30
	営業利益	43	25	-18	-41.9%	35	25	-10
	営業利益率	10.6%	6.0%	-4.6pts		9.1%	6.0%	-3.1pts
精密・電子	受注高	1,378	1,600	+222	+16.1%	1,200	1,600	+400
	売上収益	1,300	1,415	+115	+8.8%	1,235	1,415	+180
	営業利益	256	245	-11	-4.3%	170	245	+75
	営業利益率	19.7%	17.3%	-1.7pts		13.8%	17.3%	+3.5pts
その他、調整	受注高	6	5	-1	-16.7%	5	5	+0
	売上収益	5	5	+0	+0.0%	5	5	+0
	営業利益	-18	-5	+13	-72.2%	-5	-5	+0
	営業利益率	-360.2%	-100.0%	260.2pts		-100.0%	-100.0%	+0.0pts

5. 補足資料
受注高



(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY23				FY24			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q 計画 24/05/14	3-4Q 計画 2024/5/14	1-4Q 計画 24/02/14
連結合計	1,979	3,676	5,983	8,205	1,916	3,950	4,390	8,340
建築・産業	522	1,110	1,693	2,213	581	1,170	1,130	2,300
エネルギー	623	1,014	1,738	2,227	545	1,000	1,000	2,000
インフラ	156	252	432	566	189	275	275	550
環境	333	492	582	1,008	52	300	380	680
精密・電子	340	799	1,527	2,177	543	1,200	1,600	2,800
コンポーネント	241	423	693	899	224	450	560	1,010
CMP	90	349	769	1,179	286	690	1,000	1,690
その他	7	26	64	98	33	60	40	100
その他	2	5	8	11	2	5	5	10

23 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

5. 補足資料
売上収益



(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY23				FY24			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q 計画 24/05/14	3-4Q 計画 2024/5/14	1-4Q 計画 24/02/14
連結合計	1,840	3,638	5,512	7,593	1,938	4,000	4,270	8,270
建築・産業	530	1,065	1,618	2,221	565	1,130	1,170	2,300
エネルギー	359	794	1,188	1,672	435	965	1,035	2,000
インフラ	203	292	379	501	172	280	230	510
環境	178	309	470	715	208	385	415	800
精密・電子	564	1,169	1,845	2,469	553	1,235	1,415	2,650
コンポーネント	238	477	719	974	248	450	560	1,010
CMP	317	676	1,093	1,447	295	760	780	1,540
その他	8	15	32	47	8	25	75	100
その他	3	6	9	11	2	5	5	10

24 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

5. 補足資料
営業利益



(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY23				FY24			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q 計画 24/05/14	3-4Q 計画 2024/5/14	1-4Q 計画 24/02/14
連結合計	152	337	569	860	192	400	470	870
建築・産業	39	67	104	157	43	75	90	165
エネルギー	11	73	126	223	36	90	110	200
インフラ	48	44	33	46	35	35	5	40
環境	18	26	33	69	30	35	25	60
精密・電子	34	126	271	382	54	170	245	415
その他、調整	0	0	0	-18	-8	-5	-5	-10

25 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

5. 補足資料
受注残高



(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY23				FY24		
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q 計画 24/05/14	1-4Q 計画 24/02/14
連結合計	8,272	8,368	8,925	8,907	9,091	8,857	8,977
建築・産業	617	746	701	606	650	646	606
エネルギー	1,736	1,820	2,204	2,101	2,329	2,136	2,101
インフラ	513	525	673	674	696	669	714
環境	3,329	3,291	3,306	3,469	3,321	3,384	3,349
精密・電子	2,075	1,984	2,039	2,054	2,094	2,019	2,204
その他	0	0	0	0	0	0	0

26 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

5. 補足資料

地域別売上収益



(単位：億円)

	FY23				FY24
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q
建築・産業	530	1,065	1,618	2,221	565
日本	236	452	663	940	261
アジア (日本除く)	135	290	464	620	128
北米	36	78	118	155	40
欧州	59	123	177	232	60
中東	20	32	54	66	23
その他	42	87	140	206	52
エネルギー	359	794	1,188	1,672	435
日本	18	49	70	106	23
アジア (日本除く)	117	319	456	630	144
北米	137	149	252	357	123
欧州	15	66	108	153	23
中東	55	161	228	312	103
その他	14	48	72	110	18
インフラ	203	292	379	501	172
日本	191	265	328	435	162
アジア (日本除く)	9	23	44	55	7
北米	0	1	3	5	0
中東	0	1	2	4	1
その他	0	0	0	0	-
環境	178	309	470	715	208
日本	178	298	450	671	208
アジア (日本除く)	0	11	20	43	0
精密・電子	564	1,169	1,845	2,469	553
日本	102	223	393	546	140
アジア (日本除く)	340	685	1,039	1,364	291
北米	60	129	206	292	83
欧州	54	121	195	253	34
その他	6	8	10	13	2

27 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

5. 補足資料

サービス&サポート(S&S)売上収益



(単位：億円)

		FY23				FY24
		1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q
建築・産業	S&S売上収益	108	217	315	499	140
	S&S比率	21%	20%	20%	23%	25%
エネルギー	S&S売上収益	214	462	678	964	221
	S&S比率	60%	58%	57%	58%	51%
インフラ	S&S売上収益	116	154	192	244	100
	S&S比率	57%	53%	51%	49%	58%
環境	S&S売上収益	150	255	376	566	172
	S&S比率	84%	82%	80%	79%	83%
精密・電子	S&S売上収益	156	324	509	711	177
	S&S比率	28%	28%	28%	29%	32%

28 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

5. 補足資料

貸借対照表



(単位：億円)	FY23 1Q a	FY23 4Q b	FY24 1Q c	増減 c-a	増減 c-b
資産合計	8,582	9,139	9,534	+952	+395
流動資産	6,053	6,483	6,755	+701	+271
現金及び現金同等物	1,457	1,480	1,652	+194	+171
営業債権	2,510	2,632	2,715	+205	+83
棚卸資産	1,877	2,006	2,082	+205	+76
その他流動資産	209	363	304	+95	-59
非流動資産	2,528	2,655	2,779	+250	+123
負債合計	4,883	4,923	5,193	+309	+270
営業債務	1,579	1,532	1,390	-189	-142
有利子負債	1,566	1,452	1,647	+80	+194
その他負債	1,737	1,938	2,156	+418	+217
資本合計	3,698	4,215	4,340	+642	+125
親会社所有者帰属持分	3,605	4,098	4,239	+633	+140
その他資本	92	116	101	+8	-15
親会社所有者帰属持分比率	42.0%	44.8%	44.5%	+2.5pts	-0.3pts
D/ELシオ	0.43	0.35	0.39	-0.04	+0.04

29 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

5. 補足資料

キャッシュ・フロー



(単位：億円)	1Q			1-4Q		
	FY23	FY24	増減	FY23	FY24 計画 24/02/14	増減
	a	b	b-a	c	d	d-c
営業活動CF	122	196	+73	700	700	-0
投資活動CF	-83	-67	+15	-356	-730	-373
フリ-CF	38	128	+89	343	-30	-373
財務活動CF	251	13	-237	-46	-80	-33

30 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

E : 環境

環境省より エコ・ファースト企業に認定


2024/4 News release

HVAC&Rアワード2024製品部門で受賞

2024/2 News release

エネルギー タイで初となる持続可能な航空燃料（SAF）プロジェクトでコンプレッサを受注
2024/5 News release https://www.ebara.co.jp/corporate/newsroom/release/company/detail/1218402_1673.html

S : 社会

「東京レインボープライド2024」にシルバースポンサーとして初協賛

2024/4 News release

健康経営優良法人2024（大規模法人部門（ホワイト500））に認定

2024/3 News release


「男性育休100%宣言」に賛同


2024/3 News release

G : ガバナンス

独立社外取締役スモールミーティングを開催

2024/4 News release

外部評価

GPIFの国内株式運用機関が選ぶ「優れたTCFD開示」（2023年）に選定

2024/3 News release

「荏原グループ統合報告書2023」が「第3回日経統合報告書アワード」で優秀賞を受賞

2024/3 News release

「荏原グループ統合報告書2023」が、GPIFの国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」に選定

2024/2 News release

31 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

免責事項

本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

32 Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved